

大山町ふるさと納税受付等業務委託公募型プロポーザル企画提案書作成要領

1 一般事項

(1) 提出書類の名称

大山町ふるさと納税受付等業務委託公募型プロポーザル企画提案書

(2) 提出部数

11部

(3) 企画提案書の様式等

- ・企画提案書は、A4判両面使用し、横書きとする。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えない。
- ・文字の大きさは、原則11ポイント以上とすること。
- ・提案書のページ数は、表紙及び目次を除いて15ページ以内とすること。
- ・ページ番号は、表紙及び目次を除いた通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。

2 企画提案書の構成及び記載事項

企画提案書は、表紙、目次、提案内容及び実施スケジュール（いずれも任意様式）の順に上とじで編綴するものとし、提案内容には、仕様書を熟読の上、次の事項等について記載すること。

(1) 本業務の理解度及び業務遂行能力について

※大山町ふるさと納税受付等業務仕様書に記載の2（1）から（5）までに定める業務全てについて、具体的な事務処理体制、業務範囲を記載すること。特に、次の点について審査員が判断できるように記載すること。

- ① ふるさと納税制度の趣旨、平成31年総務省告示第179号第2条第2項、その後のQ&A等について、正しく理解し、本町のふるさと納税に関し、強みや課題等について適切に分析できているか。
- ② 類似業務実績は十分に有しており、本町ふるさと納税を安定的に運営し、かつ寄附額を増大させるにあたってその知識・経験等を十分活かすことが期待できるか。ポータルサイトのページ作成、運用、保守管理を適切に行うことができるか。
- ③ 鳥取県内に営業所を設置済みまたは設置予定があり、当該営業所を起点とする返礼品提供事業者への訪問や返礼品の開発が積極的になされることが期待できるか。

(2) 寄附増加につながる取組及び優位性について

※大山町ふるさと納税受付等業務内容の記載に従い、本業務の範囲内で実施可能な寄附増加に繋がる取組について提案すること。

- ・以下の5点については、必ず提案に含めること。

- ① 本町のふるさと納税に関する強みや課題等についての分析に対し、有効性かつ実現可能性のある提案がなされているか。
- ② 令和8年度～令和10年度における長期的な視点での本町のふるさと納税の推進に向けた方向

性を具体的かつ戦略的に示しているか。

- ③ 提案者の強みを生かし、ふるさと納税制度の趣旨に反しない範囲で寄附を増加させるための独自性のある取組の提案があるか。
- ④ 提案事業者が独自に有するコンテンツ、設備、コネクションなど、他の事業者にはない優位性があるか。
- ⑤ 仕様書に記載のない、または記載内容を超えるもので、本町のふるさと納税事業に有益であると考えられる提案（寄附額向上のための提案や経費削減のための提案等）があるか。ただし、提案上限額の範囲内での提案に限る。

(3) その他

- ・本業務の実施スケジュール

3 留意事項

- ・企画提案書は1者1提案とする。
- ・提出期間終了後の企画提案書の追加及び修正は認めない。